

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）

専門科目「学校臨床心理学」（1／3）

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み、次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

- ① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題1から8：[2頁から3頁]

8つの問題の中から2つの問題を選んで解答すること。

配点は、1問あたり100点。2問で200点。

- ② 答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は、当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（2／3）

以下の問題1から8の中から、2つの問題を選択し、解答用紙に解答しなさい。
(各100点、計200点)

＜注意＞ 解答用紙の（ ）の中に、選択した問題の番号を忘れずに記入すること。

問題1. 臨床心理査定を実施する際のテスト・バッテリーについて論じなさい。

問題2. Kernberg, O. の提唱した境界性人格構造について、①同一性の程度、②防衛機制の種類、③現実検討能力の有無、という観点から神経症性人格構造および精神病性人格構造と比較しながらその特徴を説明し、人格構造の違いを理解することの意義について論じなさい。

問題3. 保護者を含めた児童生徒の家族に対して学校の教職員がどのような理解と支援を行うことができるかについて、あなた自身の意見とそれに対して想定される批判的な意見を挙げながら論じなさい。

問題4. 子どもの学びにとって集団とは何かについて論じなさい。

問題5. チャム・グループからピア・グループに変化する時期に学級集団の中で生じると予想される学級集団内の人間関係上の課題を2点挙げ、実際の子どもの様子を関連づけて論じなさい。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（3／3）

問題6. 同化，調節，均衡化の各語を「シェマ」の語を用いて説明し，具体例を1つ挙げてそれらの関係を論じなさい。

問題7. 特別支援教育において，保護者支援の1つとして，すでに子育ての経験を積み重ねている先輩保護者の話を聞く機会を保護者たちに提供することがある。先輩保護者の話を聞く機会の提供を行う意義と，提供にあたっての留意点を論じなさい。

問題8. 特別支援教育において，教師側からみた医療機関との連携における課題を論じなさい。

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
解答用紙（1／2）

専門科目「学校臨床心理学」

学校臨床心理専攻	学校臨床心理専修	得点
受験番号 ()		/ 100 点

選択した問題の番号：()

令和2年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
解答用紙（2／2）

専門科目「学校臨床心理学」

学校臨床心理専攻	学校臨床心理専修	得点
受験番号 ()		

選択した問題の番号：()